

設立当初の事業年度 活動予算書  
 法人成立の日から令和7年3月31日まで  
 特定非営利活動法人ふくしま浜街道トレイルアソシエーション  
 (単位:円)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	140,000		
応援会員受取会費	50,000		
特別会員受取会費			
2. 受取寄附金			
受取寄附金	500,000		
.....			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
.....			
4. 事業収益			
売上高 (みちのくトレイルクラブ業務委託)			
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
.....			
<b>経常収益計</b>			690,000
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費 (注1)			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
<b>人件費計</b>	0		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗品費			
業務委託費			
その他経費計			
<b>事業費計</b>		0	
2. 管理費 (注1)			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
<b>人件費計</b>	0		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗品費			
地代家賃			
業務委託費			
その他経費計			
<b>管理費計</b>		0	
<b>経常費用計</b>			0
<b>当期経常増減額</b>			690,000
<b>III 経常外収益</b>			
1. 固定資産売却益			
.....			
<b>経常外収益計</b>			
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損			
.....			
<b>経常外費用計</b>			
<b>当期正味財産増減額</b>			690,000
<b>設立時正味財産額</b>			
<b>次期繰越正味財産額 (注2)</b>			690,000

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。(注3)

(注1) 人件費とその他経費に分けた上で、支出の形態別に内訳を記載する。  
 (注2) 次期事業年度活動予算書の「前期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認する。  
 (注3) その他の事業を定款に掲げていない法人はこの脚注は不要。

令和7年度 活動予算書  
 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで  
 特定非営利活動法人ふくしま浜街道トレイルアソシエーション  
 (単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	150,000	
賛助会員受取会費	250,000	
.....		
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
.....		
3 受取助成金等		
受取民間助成金	2,000,000	
.....		
4 事業収益		
トレイル造成事業収益	2,000,000	
事業収益(みちのくトレイルクラブ業務委託)	3,210,000	
5 その他収益		
受取利息		
雑収益		
売上(グッズ等)	300,000	
経常収益計		7,910,000
II 経常費用		
1 事業費(注1)		
(1) 人件費		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	100,000	
旅費交通費	100,000	
通信運搬費	100,000	
消耗品費	100,000	
業務委託費	4,000,000	
販売促進費	860,000	
その他経費計	5,260,000	
事業費計		5,260,000
2 管理費(注1)		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	100,000	
旅費交通費	100,000	
通信運搬費	100,000	
消耗品費	100,000	
地代家賃	240,000	
業務委託費	2,000,000	
その他経費計	2,640,000	
管理費計		2,640,000
経常費用計		7,900,000
当期経常増減額		10,000
III 経常外収益		
1 固定資産売却益		
.....		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		
.....		
経常外費用計		
当期正味財産増減額		10,000
前期繰越正味財産額(注2)		690,000
次期繰越正味財産額		700,000

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。(注3)

- (注1) 人件費とその他経費に分けた上で、支出の形態別に内訳を記載する。  
 (注2) 当初年度活動予算書(前事業年度活動計算書)の「次期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認する。  
 (注3) その他の事業を定款に掲げていない法人はこの脚注は不要。